

ツバメの巣立ちに 思ったこと

～安心して帰ることができる場所～



先日、署の玄関脇に作られたツバメの巣から、雛たちが巣立ちました。数週間前までは、小さなくちばしを精一杯伸ばして親鳥を待っていた雛たち。署員も庁舎を出入りするたびに、その成長を楽しみにしていました。

安心して
暮らせる
まちづくり

そしてある日、いつものように巣を見てみると、雛たちの姿がありません。ついに巣立ったんだなあ・・・その瞬間を見ることはできませんでしたが、無事に巣立ったことをうれしく思いました。とはいえ、まだ完全にお別れではなく、時折、巣の近くまで戻ってきている姿を見かけます。巣立った後も、城南区が安心できる場所なのかもしれません。

その姿を見ていると、子供たちも同じだと感じました。安心して成長し夢に向かって羽ばたき、困ったときは帰ってくる。城南区が、そんな場所であって欲しいと思います。私たち城南警察署員は、これからも、地域の皆様とのつながりを大事にしながら、子供たちはもちろん、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。来年もまた、ツバメたちが城南警察署の巣に帰って来てくれることを楽しみにしています。

城南警察署はこれからも
あなたの「帰る場所」を守ります

